



SDS

SOUND DEVICE SERIES

ヤマハ・サウンド・ディバイス・シリーズは単体としての性能を高めるだけでなく、マッチング、操作性、可搬性など、複数のユニットを組み合わせて使用する際の問題点をすべて解決することを目標に開発されたサウンド・ディバイス・ファミリーです。

複数のユニットを組み合わせて使用するためには、単体としての完璧な性能が要求され、不完全なユニットの存在を許すことはできません。ヤマハはエフェクターを多用する今日のミュージシャンのニーズに応えるために、特にこれらの点を重視して、このサウンド・ディバイス・ファミリーを開発いたしました。

目次

1. フランジャー
2. 接続の方法
3. 各部の機能
4. セッティング例
5. 電池交換
6. ご注意
7. 仕様
8. アフターサービス

1. FLANGER

フランジャー

フランジャーは、遅延素子(BBD)によって遅らせた信号と原音をミックスすることによって図1のような櫛形のフィルター特性となり、この特性をグラフ上で左右に動かして音色を変化させるエフェクターです。

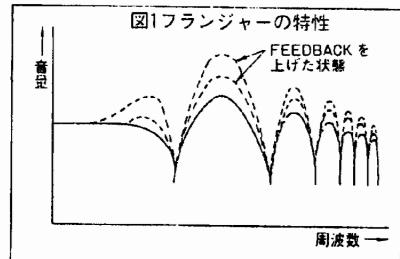
DEPTH(デプス)は、図1の特性を左右に動かす幅を設定するつまみです。

SPEED(スピード)は、図1の特性を左右に動かす周期(速さ)を調整するつまみです。

MANUAL(マニュアル)は、左右に動かす特性の中心位置をセットするつまみです。

FEEDBACK(フィードバック)は、図1の点線のように特性を強調するつまみです。

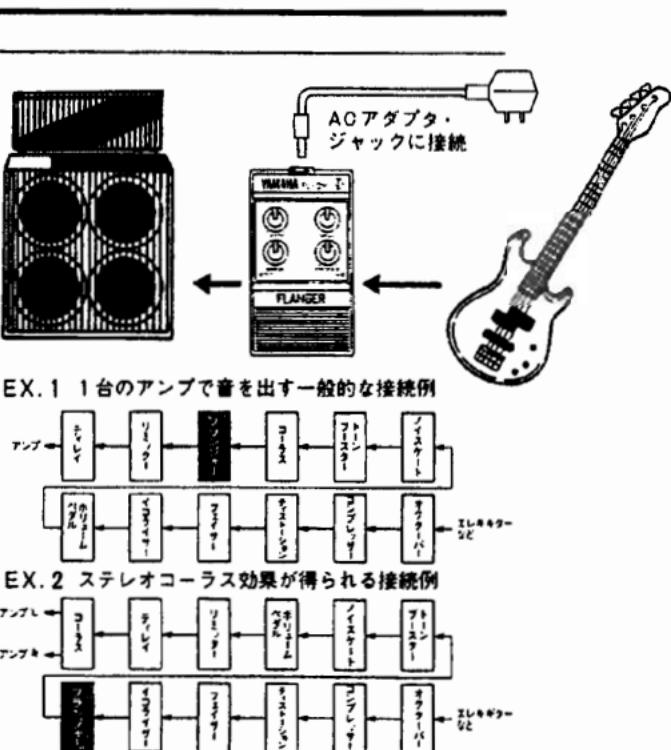
FL-10Mは、4つのつまみを調整することによって多彩なフランジング効果を得ることができる、コンパクトながらワイドなスイープレンジを持った高性能のフランジャーです。



2. Connection

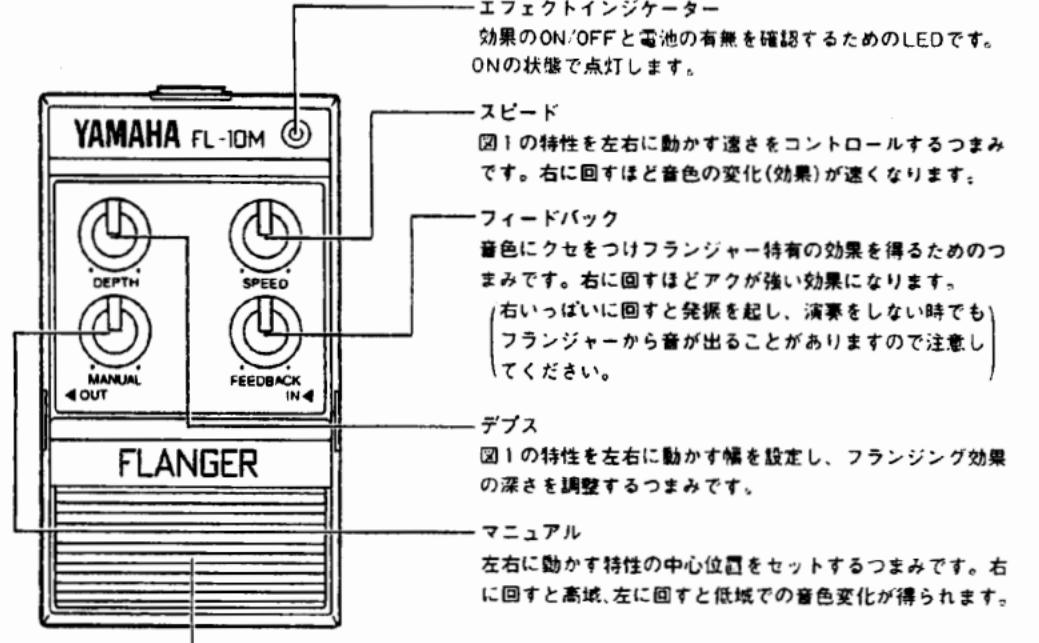
接続の方法

- 1.AC電源で使用する場合は、ACアダプタを接続してください。
(DC: 9V、極性 \ominus → \oplus のものを使用ください。)
- 2.INPUTにエレキギターなどの楽器を接続してください。プラグを差し込むと自動的に電源が入ります。
- 3.OUTPUTからアンプ、または次のエフェクターのINPUTに接続してください。
- 4.フットスイッチで効果をON/OFFすることができます。ONの状態でインジケーターが点灯し、効果がかかります。
- 5.右の図は、他のエフェクターを併用する場合の効果的な接続順序の例を示したものです。2個以上のエフェクターを使用するときの参考にしてください。
(注意) 当製品の入出力端子は EIAJ規格RC-6701Aに適合しています。
規格外のプラグを使用した場合には、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。



3. Function

各部の機能



(注意) DEPTHを右いっぱいに回すとMANUALのつまみを回しても効果がありませんので注意してください。

4. Setting Example

セッティング例

EX. 1

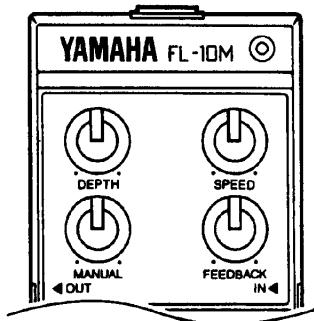
ノーマルなフランジングサウンドのセッティングです。

次の手順に従ってセットしてください。

- (1) フットスイッチをON/OFFしてインジケーターが点灯していることを確認してください。

- (2) SPEED, DEPTH, MANUAL, FEEDBACK のつまみをすべて図のようにセットしてください。

- (3) さらにセッティングを変更する場合は、SPEED, DEPTH, MANUAL, FEEDBACK の順で調整を行なってください。



EX. 2

スティールドラムのような金属的なサウンドのセッティングです。

次の手順に従ってセットしてください。

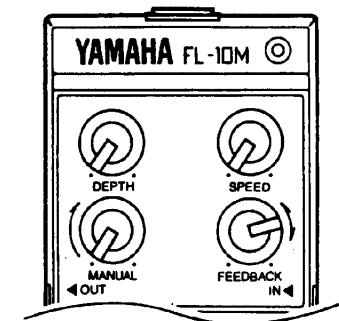
- (1) フットスイッチをON/OFFしてインジケーターが点灯していることを確認してください。

- (2) SPEED を図のようにセットしてください。

- (3) DEPTH を図のようにセットしてください。

- (4) MANUAL を調整して音域を決めてください。このつまみを左に回すほど低く、右に回すほど高い音域となります。

- (5) FEEDBACK を図のようにセットし、金属的な音色になるように調整してください。

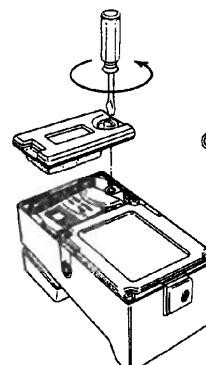


5. Battery Change

電池交換

*エフェクトインジケーターが点灯しなくなることをめやすに、電池を交換してください。電池を交換してから点灯しなくなるまでの時間(電池寿命)は、温度、電池の種類、使用状態などによって異なります。

1. 底面中央の電池カバー取付ネジを、右の図のように、マイナスドライバーなどで外してください。
2. 古い電池を取り去り、同じ規格の新しい電池を入れてください。
3. 電池カバーを取り付けて、ネジをしめてください。
4. 長期間使用しない場合には、液もれなどによる故障を防ぐために電池を外しておいてください。



○使用電池：9V乾電池
S-006P(D)

6. Caution

ご注意

1. 電池を節約するために、使用しない時は INPUTからプラグを抜くように心がけてください。
2. 効果がOFFの状態でインジケーターが点灯しなくなったら電池を交換してください。そのまで長時間使用すると歪や雜音などが発生し、動作しなくなることがありますので注意してください。
3. 電池の液もれによる故障を防ぐため、長期間使用しない時は、電池を取り出して保管してください。
4. ACアダプタは、DC：9V、極性 $\ominus\rightarrow\oplus$ のものを使用してください。
5. この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

7. Specifications

仕様

- 入力インピーダンス：1MΩ ●出力インピーダンス：2KΩ ●最大入力レベル：+6dB, @0dB = 775mV, at 250Hz. MANUAL at min. FEEDBACK at min. ●最大出力レベル：+6dB, @0dB = 775mV, at 250Hz. MANUAL at min. ●ノイズレベル：DIN AUDIO -90dB, 入力換算, @0dB = 775mV. 入力ショート, MANUAL at max. ●周波数特性(エフェクトオフ)：20Hz~100kHz ± 1.5 dB ●ディレイタイム：1.5 msec~18 msec ●モジュレーションスピード(SPEED)：0.1Hz~10Hz ●フィードバック(FEEDBACK)：0~90% ●ファンクション：SPEED, DEPTH, FEEDBACK, MANUAL, EFFECT FOOT SW, EFFECT INDICATOR, INPUT, OUTPUT ●電池寿命：連続使用約8時間 @ハイトップ ●電源：9V乾電池[S-006P(D)] ●ACアダプタ・寸法・重量：71W×56H×126D mm・430g(電池を含む) ●付属品：9V乾電池

8. After Service

アフターサービス

1. アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂だく場合もあります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは日本楽器支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

2. 保証期間

ヤマハ SDS ファミリー製品の保証は、ご購入日（保証書による）より満 6 ヶ月（現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効）と致します。

3. 保証期間後のサービス

満 6 ヶ月の保証期間を過ぎますとサービスは有料となります。引き継ぎ責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

4. YAMAHA 電気音響製品サービス拠点

（お客様ご相談窓口・お預り修理窓口）

- 東京電音サービスセンター ☎ (044) 434-3100 〒211 川崎市中原区木月1184
- 新潟電音サービスステーション ☎ (0252) 43-4321 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
- 大阪電音サービスセンター ☎ (06) 877-5262 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
- 四国電音サービスステーション ☎ (0878) 51-7777 22-3045 〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内
- 名古屋電音サービスセンター ☎ (052) 652-2230 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
(日本楽器名古屋流通センター)
- 九州電音サービスセンター ☎ (092) 472-2134 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
- 広島電音サービスステーション ☎ (082) 874-3787 〒731-01 広島市安佐南区祇園町西原2205-3
- 北海道電音サービスセンター ☎ (011) 781-3621 〒065 札幌市東区本町1条9-3
- 仙台電音サービスセンター ☎ (0222) 96-0249 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
- 浜松電音サービスステーション ☎ (0534) 56-9211 〒432 浜松市東伊場2-13-12
- (本社)

営業技術課 電音サービスセンター ☎ (0534) 65-1111 〒430

浜松市中沢町10-1